



平成29年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月13日

上場会社名 株式会社歌舞伎座 上場取引所 東
 コード番号 9661 URL http://www.kabuki-za.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷信義
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高橋克彦 (TEL) 03-3541-5572
 四半期報告書提出予定日 平成28年10月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第2四半期の連結業績 (平成28年3月1日～平成28年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	2,021	△3.2	241	13.4	261	15.2	172	3.4
28年2月期第2四半期	2,087	△8.1	212	△12.5	226	△11.4	167	5.4

(注) 包括利益 29年2月期第2四半期 632百万円(—%) 28年2月期第2四半期 △248百万円(△148.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第2四半期	14.28	—
28年2月期第2四半期	13.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年2月期第2四半期	26,828	10,488	39.1
28年2月期	26,396	9,924	37.6

(参考) 自己資本 29年2月期第2四半期 10,488百万円 28年2月期 9,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年2月期	—	0.00	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の連結業績予想 (平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,162	△0.6	486	15.2	505	16.9	329	70.5	27.18

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期2Q	12,170,000株	28年2月期	12,170,000株
② 期末自己株式数	29年2月期2Q	65,438株	28年2月期	63,714株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期2Q	12,105,462株	28年2月期2Q	12,106,725株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の背景、前提条件等につきましては、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景に、雇用・所得環境の改善が続くなかで国内景気は緩やかな回復基調が続いていたものの、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響により企業の業況判断は慎重さが増しており、個人の消費マインドにも足踏みがみられる等景気の先行きが懸念される状況で推移いたしました。

当社グループにおきましては、このような情勢のもと、当第2四半期連結累計期間における売上高は2,021,971千円(前年同期比3.2%減)となりましたが、人件費の削減及び減価償却費の減少により、営業利益は241,237千円(前年同期比13.4%増)、経常利益は261,244千円(前年同期比15.2%増)となりました。なお、食堂・飲食事業におきまして、ケータリング事業の縮小及び事業所統合等に係る費用を事業再編損として特別損失に計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純利益は172,819千円(前年同期比3.4%増)となりました。

これをセグメント別にみると、不動産賃貸事業については、売上高は950,651千円(前年同期比1.4%増)となりましたが、提出会社において前連結会計年度に減価償却が終了した固定資産があったことによる減価償却費の減少等により、セグメント利益は414,049千円(前年同期比7.3%増)となりました。

食堂・飲食事業については、売上高は401,215千円(前年同期比15.8%減)となり、人件費の削減及び前連結会計年度末に固定資産の減損損失を計上したことによる減価償却費の減少等がありましたが、セグメント損失は8,625千円(前年同期はセグメント損失9,751千円)となりました。

売店事業については、売上高はほぼ前年同期並みの670,104千円(前年同期比0.6%減)、セグメント利益は人件費の削減等により75,869千円(前年同期比3.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ431,932千円増加し、26,828,333千円となりました。

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ52,566千円増加し、1,161,684千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加、繰延税金資産の減少であります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ379,365千円増加し、25,666,648千円となりました。主な要因は、投資有価証券の時価評価による増加、有形固定資産の減価償却による減少であります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ135,256千円増加し、1,514,209千円となりました。主な要因は、買掛金、未払金及び前受金の増加であります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ267,091千円減少し、14,826,118千円となりました。主な要因は、流動負債に振替えたことによる長期借入金及び長期前受金の減少、繰延税金負債の増加であります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ563,767千円増加し、10,488,006千円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加、その他有価証券評価差額金の増加であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」と言う)は、前連結会計年度末に比べ67,351千円増加し、1,052,857千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、444,215千円となり、前年同四半期連結累計期間に比べ153,108千円の資金の増加となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益、その他(主に未払金)の増加によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の増加は、2,111千円となり、前年同四半期連結累計期間に比べ11,779千円の資金の増加となりました。これは有形固定資産の取得による支出が減少したこと、保険積立金(長期総合保険料)の払戻しによる収入があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、378,975千円となり、前年同四半期連結累計期間に比べ7,825千円の資金の減少となりました。これは主に自己株式の取得が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績等を踏まえ、売上高は、不動産賃貸事業1,889百万円、食堂・飲食事業903百万円、売店事業1,370百万円の合計4,162百万円(前期比0.6%減)、営業利益は486百万円(前期比15.2%増)、経常利益は505百万円(前期比16.9%増)、親会社株主に帰属する当期純利益329百万円(前期比70.5%増)に修正いたします。

なお、通期の個別業績予想につきましても、当第2四半期累計期間の業績等を踏まえ、平成28年4月13日に発表しました業績予想数値を次のとおり修正いたします。

平成29年2月期の個別業績予想(平成28年3月1日～平成29年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	2,020	0.4	453	6.9	314	10.6	25.94

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	985,506	1,052,857
受取手形及び売掛金	22,544	18,233
たな卸資産	39,279	37,855
繰延税金資産	21,856	13,771
その他	40,187	39,168
貸倒引当金	△256	△202
流動資産合計	1,109,117	1,161,684
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,674,305	10,462,084
土地	6,238,098	6,238,098
その他(純額)	253,916	242,159
有形固定資産合計	17,166,319	16,942,342
無形固定資産		
借地権	2,613,299	2,613,299
商標権	284	255
施設利用権	12,998	12,453
ソフトウェア	8,006	6,575
無形固定資産合計	2,634,588	2,632,582
投資その他の資産		
投資有価証券	4,875,948	5,497,207
長期前払費用	514,533	504,876
その他	98,586	92,333
貸倒引当金	△2,694	△2,694
投資その他の資産合計	5,486,375	6,091,723
固定資産合計	25,287,283	25,666,648
資産合計	26,396,401	26,828,333

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	181,536	201,442
1年内返済予定の長期借入金	617,000	617,000
未払金	77,548	170,931
未払法人税等	20,479	33,073
前受金	399,364	416,787
賞与引当金	26,354	22,916
その他	56,670	52,057
流動負債合計	1,378,952	1,514,209
固定負債		
長期借入金	626,000	317,500
長期末払金	115,770	115,770
長期前受金	13,492,828	13,346,423
繰延税金負債	714,177	910,722
退職給付に係る負債	58,698	52,155
長期預り保証金	75,660	75,889
その他	10,074	7,656
固定負債合計	15,093,209	14,826,118
負債合計	16,472,162	16,340,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,365,180	2,365,180
資本剰余金	3,256,671	3,256,671
利益剰余金	3,353,250	3,465,538
自己株式	△279,880	△288,502
株主資本合計	8,695,221	8,798,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,229,016	1,689,118
その他の包括利益累計額合計	1,229,016	1,689,118
純資産合計	9,924,238	10,488,006
負債純資産合計	26,396,401	26,828,333

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
売上高	2,087,776	2,021,971
売上原価	1,614,389	1,512,667
売上総利益	473,387	509,303
販売費及び一般管理費		
人件費	153,840	162,954
賞与引当金繰入額	13,029	12,021
退職給付費用	4,970	5,959
租税公課	7,298	9,963
減価償却費	3,288	3,304
その他	78,234	73,863
販売費及び一般管理費合計	260,661	268,066
営業利益	212,725	241,237
営業外収益		
受取利息	148	30
受取配当金	21,509	21,469
その他	6,143	6,279
営業外収益合計	27,800	27,779
営業外費用		
支払利息	10,967	7,162
有形固定資産除却損	2,229	-
その他	590	609
営業外費用合計	13,786	7,772
経常利益	226,739	261,244
特別損失		
事業再編損	-	16,075
特別損失合計	-	16,075
税金等調整前四半期純利益	226,739	245,168
法人税、住民税及び事業税	16,196	28,875
法人税等調整額	43,385	43,473
法人税等合計	59,581	72,349
四半期純利益	167,157	172,819
親会社株主に帰属する四半期純利益	167,157	172,819

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
四半期純利益	167,157	172,819
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△415,387	460,101
その他の包括利益合計	△415,387	460,101
四半期包括利益	△248,229	632,921
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△248,229	632,921

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	226,739	245,168
減価償却費	277,388	247,122
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△30	△54
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,088	△3,438
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	6,000	△6,542
受取利息及び受取配当金	△21,657	△21,499
支払利息	10,967	7,162
有形固定資産除却損	2,229	-
事業再編損	-	16,075
売上債権の増減額(△は増加)	7,724	4,310
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,633	1,423
仕入債務の増減額(△は減少)	7,281	19,906
長期未払金の増減額(△は減少)	△1,500	-
長期前受金の増減額(△は減少)	△146,404	△146,404
長期預り保証金の増減額(△は減少)	26	229
未払消費税等の増減額(△は減少)	△41,496	△1,902
その他	△37,567	91,998
小計	297,422	453,556
利息及び配当金の受取額	21,657	21,499
利息の支払額	△10,934	△7,155
事業再編による支出	-	△3,160
法人税等の支払額	△17,039	△20,524
営業活動によるキャッシュ・フロー	291,106	444,215
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△9,668	△3,829
保険積立金の払戻による収入	-	5,940
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,668	2,111
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△308,500	△308,500
自己株式の取得による支出	△975	△8,622
リース債務の返済による支出	△2,417	△2,417
配当金の支払額	△59,263	△59,513
その他	7	78
財務活動によるキャッシュ・フロー	△371,149	△378,975
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△89,711	67,351
現金及び現金同等物の期首残高	1,266,916	985,506
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,177,205	1,052,857

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	937,181	476,708	673,887	2,087,776	—	2,087,776
セグメント間の内部売上高 又は振替高	92,250	282	204	92,738	△92,738	—
計	1,029,431	476,991	674,091	2,180,514	△92,738	2,087,776
セグメント利益又は損失(△)	385,864	△9,751	73,109	449,222	△236,496	212,725

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△236,496千円は、セグメント間取引消去△10,612千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△225,884千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年3月1日至平成28年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産 賃貸事業	食堂・飲食 事業	売店事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	950,651	401,215	670,104	2,021,971	—	2,021,971
セグメント間の内部売上高 又は振替高	87,081	675	147	87,905	△87,905	—
計	1,037,733	401,891	670,252	2,109,876	△87,905	2,021,971
セグメント利益又は損失(△)	414,049	△8,625	75,869	481,293	△240,056	241,237

(注)1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△240,056千円は、セグメント間取引消去△10,967千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△229,089千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。